

宝塚大学大学院

2026

学生募集要項

メディア芸術研究科[修士課程]



理論に基づく表現を追究する 実践的な芸術系大学院

国際化が進む今日、避けることのできない世界の潮流として、
高度情報化社会に適応できる高度な技術の知識とスキルが求められ、
また、創作活動においては自己の作品の必然性を明確に語れなければなりません。
しかし、このような高度な理論と技術のマスターはもはや4年間の大学生活だけでは
成しえない時代になってきています。
そこで今、クローズアップされているのが大学院教育の必要性です。
現在の大学院には研究者だけでなく、時代の変化に即応して社会をリードする
人材の育成が求められているのです。本学の大学院はそのことにいち早く着目し、
芸術系大学院の使命を明らかにして、より実践的なプロフェッショナル教育を展開しています。

修士課程の目的

本学大学院メディア芸術研究科修士課程は、美術、デザイン、メディア芸術の専攻分野において広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における
研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な高度な能力を養うことを目的とする。

教育研究上の目的 メディア芸術研究科 メディア芸術専攻

美術、デザイン及びメディア芸術に関する理論及び応用を教授研究し、その深奥を究め又高度の専門性が求められる職業を担うため、深い学識及び卓越した能力を培い文化の進展に寄与することを目的とする。

アドミッション・ポリシー

宝塚大学大学院は入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、各選抜を通して下記項目を多面的、総合的に評価します。

- 1. 芸術創造活動を通じて社会に役立つ幅広い専門性を探求すること。
- 2. 芸術的制作に関する総合的な視野を修得し、幅広い社会活動に参加すること。
- 3. 組織的な芸術制作活動をととして、社会の活性化に貢献すること。

カリキュラム・ポリシー

大学院メディア芸術研究科修士課程は、美術とデザインおよびメディア芸術の分野における学術的で高度な理論を養い、創造力に富んだ研究活動と創作活動に必要とされる芸術家、または、芸術分野の研究者を養成することを目的とする。
学生は、1 年次に主専攻における研究分野の理論講義と制作研究のための表現研究を履修して、2 年次に主専攻における自主テーマによる制作研究を行う。

ディプロマ・ポリシー

学部で得た能力に加え、さらに専門的知見を深めるとともに、技術を磨き、専門的職業人として社会に貢献できる者に対して学位を授与する。

- ・芸術学に関して知見、見識を深めたと認められること。
- ・自主的に研究あるいは制作のテーマを設定し、それが成果となって現れたと認められること。
- ・学会発表、公募展への応募などを積極的に行ったと認められること。

指導担当教員 ① 指導分野 ② 研究テーマ

川口 貴弘 准教授

- ① マンガ
- ② マンガ研究と作品制作、ビジュアルデザイン

北見 隆 特任教授

- ① イラストレーション
- ② イラストレーション、アート、ブックデザイン、版画技法

西岡 悠妃 准教授

- ① イラストレーション
- ② 絵画、装丁、立体、水彩画、デッサン

吉田 侑加 准教授

- ① イラストレーション
- ② 日本画、水彩画、デッサン、ドローイング、コンピュータグラフィックス

古瀬 登 特任教授

- ① アニメーション
- ② アニメーション制作における研究

井上 幸喜 教授

- ① ゲーム
- ② ゲームコミュニケーションデザインにおけるキャラクターデザイン、UI／UX設計及びゲーミフィケーション

授業担当教員 佐藤 順一 特任教授 李 春 教授 高瀬 康司 准教授 森 健人 講師

カリキュラム

2025年度開設科目一覧

自己の希望する研究分野を主専攻として選択、履修する。2年次においては、主専攻における自主テーマによる研究を行う。

論及び表現研究	18単位選択必修	研究基礎	2単位必修
マンガデザイン論	4単位	映像デザイン論	4単位
マンガデザイン表現研究	2単位	映像デザイン表現研究	2単位
アニメデザイン論	4単位	プロデューサ論	4単位
アニメデザイン表現研究	2単位	プロデュース演習	2単位
ゲームデザイン論	4単位	ビジュアルデザイン論	4単位
ゲームデザイン表現研究	2単位	ビジュアルデザイン表現研究	2単位
コンテンツデザイン論	4単位	人体構造論	2単位
コンテンツデザイン表現研究	2単位	人体機能論	2単位
イラストレーション論	4単位	視覚芸術特論	2単位
イラストレーション表現研究	2単位	美術史	2単位
		メディア芸術特論Ⅰ／Ⅱ	各2単位

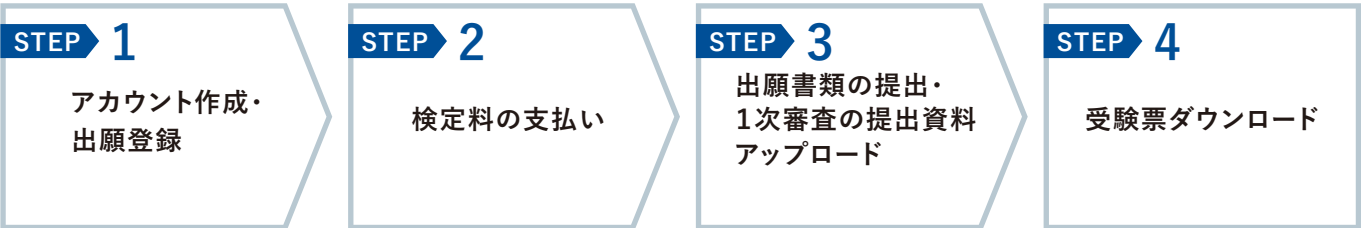
修了要件

合計32単位以上

※2025年6月時点の情報です。
最新の情報や教員紹介は、
本学ホームページを確認してください。

出願の流れ

インターネット出願の流れ



※STEP1～STEP3をすべて行い、出願が完了となります。出願登録だけでは出願は受理できません。

STEP 1 アカウント作成・出願登録

アカウント作成

出願登録

本学ホームページにアクセスし、「入試情報」内の「インターネット出願」をクリック。
ログイン画面から「新規登録」し、アカウントを作成してください。
<https://www.takara-univ.ac.jp/tokyo/admission/>

「出願登録」ボタンをクリックし、画面の指示に従って登録してください。
志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容(特に氏名・生年月日・電話番号・住所)に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。
また、出願サイトから送られるメールが受信可能か、出願登録時にメールの受信テストを行ってください。



■ 出願登録日程

入試区分	出願登録期間 (出願締切日は12:00まで)
1期	8/20(水)～8/29(金)
2期	12/12(金)～12/19(金)

Q&A

Q 出願登録時に入力した情報を修正したい。

A 検定料を支払う前であれば、再度出願登録からやり直してください。
検定料支払い後は、本学所定用紙を出力して該当箇所を二重線で取り消し押印したうえで、正しい情報に修正してください。なお、出願書類提出後の指導希望教員の変更はできません。

Q 検定料の支払完了メールや受験票ダウンロードメールが届きません。

A ドメイン(@postanet.jp)が受信拒否設定になっていないか確認してください。迷惑メールフォルダやメールボックスの受信容量もあわせて確認してください。

STEP 2 検定料の支払い

出願登録(志願者情報入力)後、画面の指示に従って検定料をお支払いください。

■ 検定料

30,000円

- ・コンビニ、ペイジー、クレジットカードでのお支払いが可能です。
- ・検定料のほかに別途、振込事務手数料(1,000円(税込))が必要です。
- ・ご利用の銀行によって、別途事務手数料が発生する場合があります。
- ・検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして保管してください。

!

検定料支払期限について
検定料支払期限は出願登録の翌日23:59までとなります。なお、出願締切日のみ支払い期限は当日13:00となります。
※検定料支払期限を過ぎた場合、登録した内容での検定料支払いができなくなります。この場合は、再度STEP1の出願登録からやり直してください。

STEP 3 出願書類の提出・1次審査の提出資料アップロード



出願登録後、出願に必要なすべての書類を郵送または入試課窓口へ持参してください。

郵送 消印有効

検定料支払い後に出願サイトから【**本学所定用紙**】の「封筒貼付用宛名シート」を出力し、角2封筒に貼付して簡易書留・速達で郵送してください。
1次審査の提出資料アップロード
1次審査の提出資料を「検定料の支払完了メール」に記載されている提出フォームからアップロードしてください。

入試課窓口への持参

受付時間 9:00～16:30
東京新宿キャンパス3F入試課窓口
※土日祝日・12月27日(土)～2026年1月4日(日)を除く
時間外の受付はできません。

STEP 4 受験票ダウンロード



出願書類の受理と検定料の入金が確認されると出願時に登録されたメールアドレス宛に「**受験票ダウンロードメール**」が届きます。
※1次審査合格発表日3日前までに「受験票ダウンロードメール」が届かない、または受験票がダウンロードできない場合は入試課までお問い合わせください。

!

受験票はプリントアウトして、2次審査当日に必ず持参してください。

■ 注意事項

- (1) 出願書類に不備・不足があった場合は受理できません。
- (2) 書類提出後に身上に関する事項または現住所等に変更があった場合は、早急に入試課までご連絡ください。
- (3) 一度、納入された検定料及び提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却いたしません。
- (4) 身体に障がいがあり、受験及び修学に際して特別な配慮が必要な場合は出願前に必ず入試課までご相談ください。
下記の書類を提出いただく場合があります。
 - ①医師の診断書(写し可。出願開始日から3ヶ月以内に発行されたもの)
 - ②身体障がい者手帳の氏名・障がいのページの写し(該当する場合)
 - ③当該年度に大学入試センターが発行する「受験上の配慮事項決定通知書」の写し
- (5) 出願書類に虚偽の記載があった場合、合格を取り消すことがあります。

<特別措置について>

本学では各選抜の実施前に自然災害等で被災し、検定料を負担する者(学費納付金を支払う家計支持者)が災害救助法適用地域に居住する等、地方公共団体が発行する罹災証明書を受けられた本学志願者に対し、検定料免除の特別措置を講じています。また、出願書類の到着が遅れる場合にも特別措置を講じています。詳細は入試課までお問い合わせください。

01

02

メディア芸術研究科[修士課程]

募集定員 **20**名 ※1期・2期の総定員

選抜日程 ※出願締切日のインターネット出願登録は12:00まで(P.01参照)。

区分	出願期間* (消印有効)	1次審査 合格発表	2次審査日	2次審査 合格発表	入学手続締切日 (必着)
1期	8/20(水)～8/29(金)	9/19(金)	9/28(日)	10/3(金)	10/16(木)
2期	12/12(金)～12/19(金)	2026/1/23(金)	2/13(金)	2/20(金)	2/27(金)

出願資格

下記の(1)～(9)いずれかに該当する者、あるいは2026年3月末までに該当する見込みの者となります。

- (1)日本の大学を卒業した者。
- (2)大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者。
- (3)外国の大学において、学校教育における16年の課程を修了した者で、日本語での就学能力がある者。
- (4)外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。
- (5)日本において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学日本校)を修了した者。
- (6)外国の大学等において修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者。
- (7)指定された専修学校の専門課程(文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧)を文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (8)本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた22歳以上の者。
※ただし(8)により出願する者は、出願開始日の1ヶ月前までに入試課までお問い合わせください。
- (9)文部科学大臣の指定した者。

<出願資格に該当する留学生の場合>

上記いずれかの出願資格に加えて、出願時にAもしくはBに該当し、証明書が提出できる者。

A:日本語能力試験(JLPT)でN2以上を取得している者(N1を取得している者が望ましい)。

B:日本留学試験(EJU)で日本語(読解・聴解・聴読解)が260点以上を取得している者。

選抜方法

〈1次審査〉 書類審査 ※本学キャンパスでの試験はありません	
研究計画書	与えられたテーマについて2,500～3,000字程度で記述(参考文献は文字数に含めない)。
制作実績を証明する資料	作品や論文等の制作実績をまとめること。日本語または英語以外の論文を提出する場合は、本文とあわせて要約の添付が必要です。

※詳細は必ずP.05・06をご覧ください。

**2次審査のお知らせは1次審査合格者にのみ通知します。**

〈2次審査〉	
小論文試験	試験当日に与えられたテーマについて、1,200字程度で記述(90分)。
面接	20分程度 制作物を持参してください(詳細はP.06参照)。 ※面接時に、携帯電話やウェアラブル端末等の電子機器は使用できません。

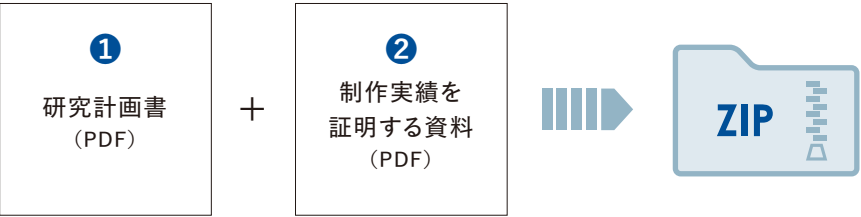
出願書類 ※【本学所定用紙】や出願書類は、A4サイズの用紙に片面印刷してください。

提出必須書類		チェック欄
① 入学志願書	インターネット出願サイトから【本学所定用紙】をダウンロードしてください。 顔写真1枚を指定の箇所に貼付してください(最近3ヶ月以内に撮影した縦4センチ・横3センチの枠なし、上半身、脱帽、正面、単独のもの)。写真の裏に氏名を記入してください。	☐
② 履歴書	本学ホームページから【本学所定用紙】をダウンロードしてください。 小学校から最終出身学校及び現在在籍している学校までを正式名称で記入してください。	☐
③ 研究計画書	2,500～3,000字程度で記述すること。提出方法等はP.05・06を必ず確認してください。	☐
④ 制作実績を証明する資料	作品や論文等の制作実績をPDFデータでまとめたもの。提出方法等はP.05・06を必ず確認してください。	☐
⑤ 入学資格に関する証明書	英語または日本語以外で書かれている場合は、「各証明書原本」と「公的機関による翻訳文」の両方を提出してください。日本語学校による翻訳の場合は公印があるものを有効とします。 1.学部を卒業(見込)の者:①と②両方を提出 ①卒業(見込)証明書または学位取得証明書 ②成績証明書 ・最新の内容のものを提出してください。 ・学部の卒業、または学士の取得以外の証明書は無効です。 ・出身校の事情により紙で発行できない場合は証明書データをプリントアウトして提出してください。データでの受け取りはできません。 ・編入学した場合は、前籍校の成績証明書も提出すること。 2.指定された専修学校の専門課程を修了(見込)の者: 出身学校長が作成した修了(見込)証明書と成績証明書 3.大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者: 大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与証明書または学位授与申請予定である旨の申立書(書式自由) 4.個別の入学資格審査で認定を受けた者:入学資格審査認定結果通知書 ※中国の大学を卒業し、出身校の事情により証明書原本が発行、提出できない場合は以下を提出してください。 ①卒業証明書または学位取得証明書 ※どちらかを提出 ・CHSIが発行する「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate」または「Verification Report of Higher Education Degree Certificate」をプリントアウトしたもの(有効期限内のもの) ・中国国内の各地方の公証役場等が発行する公正証書 ②成績証明書 ※どちらかを提出 ・CHSIが発行する「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」をプリントアウトしたもの(有効期限内のもの) ・中国国内の各地方の公証役場等が発行する公正証書 ※いずれも発行できないやむを得ない事情があり、卒業証明書原本等で大学入学資格の証明を行いたい場合は、各選抜の出願開始前日までに入試課まで申し出てください。	☐
すべて原本を提出すること		
該当者のみ必要な書類		
⑥  在留カードのコピー	在留カードの表裏両面をコピーして提出してください。 海外から出願される方は、パスポートのコピー(顔写真・VISAページ)を提出してください。	☐
⑦  住民票の写し	現住所が記載されたものを提出してください。マイナンバーの記載は不要です。 コピー不可。	☐
⑧  日本語能力に関する証明	以下書類のいずれか1点を提出してください。日本の大学に在籍または卒業した者、永住許可(特別永住を含む)を得ている者は提出を免除します。 日本語能力試験(JLPT) ・認定結果及び成績に関する証明書 原本 ・日本語能力試験合否結果通知書 コピー ・日本語能力認定書またははがき コピー 日本留学試験(EJU) ・日本留学試験成績に関する証明書 コピー ・成績確認書 コピー	☐

※提出した出願書類は理由の如何にかかわらず返却いたしません。

制作物の提出方法

STEP 1 提出資料の準備



下記①と②を1つのフォルダにまとめて圧縮ファイル (Zip形式) で提出してください。

フォルダ内のデータ容量は、合計1GB以下で提出してください。

① 研究計画書…PDFデータ

下記4項目について、2,500～3,000字程度で記述してください(参考文献は文字数に含めない)。

①過去の制作実績 ②修士課程での研究及び制作テーマ ③研究及び制作の目標とする成果 ④研究方法

② 制作実績を証明する資料…PDFデータ

(1) 自身で制作した「ポートフォリオ」のPDFデータを原則とし、そのほかに論文や文芸作品、映像・プログラミング作品等のデータを含めることが可能です。

(2) 日本語または英語以外の論文を提出する場合は、日本語による要約(2,000字程度・様式自由)を本文とあわせて1つのPDFファイルにまとめてください。

(3) 映像作品やプログラミング作品等のパソコン上で動作する作品を提出する場合は以下の点に留意してください。

- ・映像作品…mp4／mov／wmvのいずれかの独立再生形式とし、QuickTimePlayer または、WindowsMediaPlayerで正しく再生・動作することを提出前に必ず確認してください。
- ・自作ゲーム等のプログラミング作品…(A)・(B)の両方を提出してください。
 - (A) Windows上で、単体で起動・動作する実行ファイル(拡張子.exe)
 - (B) ゲームのデモンストレーション映像ファイル(mp4／mov／wmvのいずれか)

■ 提出資料のデータ名称について

提出資料のデータ名称は、下記の通り正しく設定してください。フォルダ名が正しくない場合、受理できないことがあります。

フォルダ名：「指導教員を示すアルファベット※1_出願登録番号(11ケタ)_氏名(カタカナ)」

各提出資料名：「指導教員を示すアルファベット※1_出願登録番号(11ケタ)_氏名(カタカナ)_提出資料名」

提出ファイル例



※1 指導教員を示すアルファベット

A	川口 貴弘 准教授	G	渡邊 哲意 教授
B	北見 隆 特任教授	H	中村 泰之 教授
C	西岡 悠妃 准教授	I	近藤 真彫 教授
D	吉田 侑加 准教授	J	中川 譲 特任教授
E	古瀬 登 特任教授	K	橋口 静思 准教授
F	井上 幸喜 教授	L	アドゥアヨム・アヘゴ 希佳子 准教授

STEP 2 提出資料の提出

■ 提出方法

インターネット出願登録と検定料の支払いが完了した後、「検定料の支払完了メール」が届きます。

メールに記載されている提出フォームURLから、各期の出願締切日16:30までにアップロードを完了してください。

提出フォームURLは再送しません。必ず出願登録時にメールの受信テストを行ってください。



■ 提出上の注意事項

(1) アップロードできるフォルダは1つです。複数提出された場合は、初回に提出されたデータを審査します。

(2) データ容量の上限を超えた場合やアップロードされたファイルが破損していた場合、指定の形式以外で提出された場合は、審査対象外となる可能性があります。

(3) ネットワーク環境の不調等の理由により、アップロードできなかった場合でも締切日時以降の提出は受け付けません。

(4) 提出フォームからの受け付けのみとします。そのほかの方法(USBでの持ち込み等)での提出はできません。

(5) 提出された制作物は理由の如何にかかわらず返却いたしません。

STEP 3 2次審査について

原則、1次審査で提出した制作物をもとに審査します。

2次審査当日、1次審査で提出した「制作実績を証明する資料」の作品を含むポートフォリオを面接時に持参してください。

注意事項

- ・面接試験ではPCやタブレット等の電子機器は使用できません。
- ・作品を持参する場合、受験者本人のみで搬入・搬出ができる作品に限ります。また、事前の作品搬入はできません。

■ 出願書類及び自己制作作品における生成AIの利用について

生成AIの利用については以下の通りとします。

- ・情報の信憑性、利用上の危険性を十分に考慮し、受験生自身の責任において利用すること。
- ・剽窃、著作権侵害が認められた場合、不正行為とみなされることを了承のうえで利用すること。
- ・生成AIを使用した場合は、ほかのアプリケーション(例: Adobe Illustrator、CLIP STUDIO PAINT等)と同様に使用したツール名を明示すること。

合格発表・入学手続

合格発表

合格発表日 13:00

インターネット出願サイトにて各合格発表開始日から1週間後の13:00まで可否を確認することができます。1次審査合格発表日までにはデジタル受験票で受験番号を確認してください。2次審査の詳細は1次審査合格者にのみ通知します。

2次審査合格発表日に合格通知・入学手続書類を郵送します。合格発表後3日(土日祝除く)を過ぎても届かない場合は入試課までお問い合わせください。

※不合格者へ通知は郵送しません。

なお、可否に関する電話・メール等のお問い合わせには一切応じられません。

入学手続

(1)合格者は入学手続締切日までに前期納付金(入学手続時)を納入し、所定の入学手続書類を提出してください。

(2)入学手続締切日時までに入学手続書類の提出と前期納付金(入学手続時)の納入が完了しない場合は入学辞退となります。

個人情報の取り扱いについて

出願書類の個人情報は入学者選抜、入学手続、宝塚大学後援会の運営に関することに使用し、そのほかの目的に使用することはありません。

学費納付金※

〈1年次〉	前期納付金 (入学手続時)	後期納付金	計
入学金	200,000円	———円	200,000円
授業料	450,000円	450,000円	900,000円
施設費	50,000円	50,000円	100,000円
維持費	50,000円	50,000円	100,000円
合 計	750,000円	550,000円	1,300,000円

〈2年次〉	2年次納付金 (年間)
入学金	———円
授業料	900,000円
施設費	150,000円
維持費	150,000円
合 計	1,200,000円

※本学の学部を卒業した者または卒業見込みの者の学費納付金は減免措置が適用されます。詳細は入試課までお問い合わせください。

〈留意事項〉

(1)実験実習、作品の公開展示、そのほか教育に必要な費用はその都度納入してください。

(2)次の①または②に該当する場合は合格を取り消します。

①重大な虚偽・不正の記載または出願資格を満たさない事実が判明した場合。

②大学入学資格取得見込者が、2026年3月31日(火)までに大学入学資格を取得できなかった場合。

(3)入学手続を完了した者が入学を辞退する場合は、本学所定の入学辞退届を2026年3月31日(火)16:30までに入試課へ提出してください。入学金を除く学費納付金を後日返金します。

(4)その他(任意)

・入学後、施設拡充費寄付金一口以上(一口10,000円)をお願いしています。

・入学時のみ後援会費20,000円を納入してください。詳細は、宝塚大学後援会からの書類等を確認してください。

大学院説明会

詳細については本学ホームページを確認してください。

成績開示について

入試成績の開示は行っておりません。

受験上の注意

試験当日の注意事項

- !

受験票はプリントアウトして、試験当日に必ず持参してください。
- (1) 指定された試験会場以外では、理由の如何にかかわらず受験はできません。
- (2) 試験会場に入室してから試験終了までは退室できません。
- (3) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- (4) 自動車、バイク等での試験会場構内への乗り入れを禁止します。
- (5) 地震等の災害、大雪等による天候不良及び交通機関の事故等により、所定の試験日程による試験実施が困難になる不測の事態が発生した場合は、試験開始時刻の繰り下げ等の措置を行うことがあります。
- 措置の詳細については、本学ホームページ等に発表しますので確認してください。
- (6) 試験当日、学校保健安全法での出席の停止が定められている感染症に罹患し、治癒していない場合は、ほかの受験生や試験監督等への感染の恐れがありますので、受験をお断りします。また、発熱(37.5℃以上)がある場合、受験をお断りする場合があります。罹患した場合(疑いがある場合を含む)、事前に入試課までお問い合わせください。
- なお、上記内容により受験をお断りした場合でも、原則、追試験等の措置、検定料の返金はいたしません。
- 感染防止のため、下記項目についてご協力いただく場合があります(感染状況により変更することがあります)。
- ・マスクの着用 ・手指消毒 ・検温
- (7) 受験者以外は入構できません。

試験中の注意事項

- 〈所持品の扱い〉
- 試験中、机の上に置けるものは以下の通りです。
- ・受験票
 - ・鉛筆、シャープペンシル
 - ・消しゴム、練りゴム
 - ・小型鉛筆削り
 - ・時計
- 試験中、以下のものは使用できません(面接試験を含む)。
- ・そろばん、電卓、定規やコンパス等の補助具
 - ・電子辞書、携帯電話、スマートフォンやウェアラブル端末等の電子機器

- 〈解答上の注意〉
- (1) 解答には、必ず黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。解答の記入が薄い場合、一部分しか記入していない場合や訂正箇所を消しゴムできれいに消していない場合には、正しく採点できないことがあります。
- (2) 受験番号が正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。

不正行為

試験会場において試験監督者等の指示に従わないことやほかの受験者の迷惑となる行為は不正行為となることがあります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じ、それ以後の受験はできません。

※内容に変更があった場合は、本学ホームページや試験当日にお知らせします。